（別紙4（2））

事業所名 グループホーム円頓寺本館

作成日： 令和元年5月14日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者の思いや意向を漏れなく把握するため、職員の口頭の情報提供に留まらず、記録に残して共有する仕組みを築き、更に実践に反映するよう一考願いたい。	ユニット毎に職員全員が各住民様の目標が分かる様にする。 そして目標や思いがその日の記録に残るようにし、共有、実践をする。	各住民様の目標を一覧にし、全員が周知する。 目標に則した事柄やご本人の思いが聞けたときには、その日の記録に「〇」を記入しユニット会議にして共有、実践をする。	6ヶ月
2	4	ホーム運営に関わるべき家族の会議参加が確認できない。家族は利用者を支え、運営に関わる当事者と言えよう。会議の参加を働きかけ、意見を交換する機会とするよう期待したい。	ご家族様に運営推進会議に参加して頂き、意見交換の場とする。	年1回の家族会と運営推進会議を合同で開催、また運営推進会議参加を手紙などでお知らせをし、ご家族様、地域、行政の方々と意見交換できる場として行く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。